

2020年2月10日

報道関係各位

GMO あおぞらネット銀行株式会社
Queen Bee Capital 株式会社

GMO あおぞらネット銀行と Queen Bee Capital が業務提携 インターネットバンキングからシームレスな海外送金サービスの提供を実現

GMO あおぞらネット銀行株式会社（以下、GMO あおぞらネット銀行）と Queen Bee Capital 株式会社（以下、Queen Bee Capital）は業務提携し、2020年2月10日より、GMO あおぞらネット銀行のお客さまが、提携サービスとして、シームレスに Queen Bee Capital のサービス「PayForex」による海外送金(*1・2)を利用できるようになりました。

(*1)個人のお客さまが対象となります。1回の送金限度額は100万円、1か月あたりの送金限度額は300万円となります。

(*2)海外送金は Queen Bee Capital が提供するサービスであり、GMO あおぞらネット銀行が提供するサービスではありません。



【業務提携の背景】

海外送金は、グローバル化の進展によりニーズが高いものの、送金手続きや手数料の高さが課題とされてきました。またマネーロンダリングなど金融犯罪対策の一環として、海外送金を行うお客さまの本人確認やモニタリング等、厳格な対応が必要です。そのような中、GMO あおぞらネット銀行と Queen Bee Capital はそれぞれ、海外送金にかかる課題解決のための方法を検討しておりました。

■ GMO あおぞらネット銀行の課題

- 1) これまで GMO あおぞらネット銀行では海外送金サービスを提供しておらず、お客さまからの安価でスピーディーな海外送金へのニーズがあった。
- 2) 出入国管理法の改正により増加が予想される特定技能在留外国人のお客さま向けにスムーズな口座開設、ならびに口座開設された外国人のお客さまへ自国への送金をサポートしたい。

■ Queen Bee Capital の課題

- 1) 優良なお客さま層の拡大。
- 2) 海外送金にかかるモニタリングの強化。

GMO あおぞらネット銀行と、Queen Bee Capital は、2019 年 9 月に銀行 API を通じて連携しておりました。今回、さらに両社の強みを生かしサービスの連携を強化することで、海外送金にかかる双方の課題を解決し、お客さまの利便性を向上できるとして業務提携にいたしました。

今後も GMO あおぞらネット銀行と Queen Bee Capital の両社は連携し、eKYC (*3) を活用した、「PayForex」口座の開設スピードの向上など海外送金サービスの連携向上を予定しております。

(*3) eKYC...electronic Know Your Customer の略。オンラインでの本人確認。

【Queen Bee Capital 「PayForex」の特長】 <https://www.payforex.net/>

1) 対象国の広さ

現在、200 以上の国・地域への送金が可能です。通常送金は 1~3 営業日で着金します。

2) スピード送金

スピード送金のサービスを利用すると、21 ヶ国と EU 圏は、独自ネットワークで 24 時間以内に着金が可能です。また、銀行口座への送金だけでなく、フィリピンやベトナム等の一部地域は「現金受取」も可能です。

3) 割安な送金手数料 (*4)

例えば 10 万円分を現地通貨で送金する場合の手数料は、フィリピン宛は 1,000 円、ベトナム宛は 500 円と非常に安価な送金手数料設定です。

(*4) 送金手数料は随時更新されます。最新の情報は手数料一覧でご確認ください。

PayForex 送金手数料一覧 <https://www1.payforex.net/todayfee>

4) 多言語で取引をサポート

海外送金の取引画面は日本語のほか、英語、中国語、ベトナム語、タイ語、タガログ語、ベンガル語に対応しています。またコールセンターは、英語、中国語、ベトナム語、タイ語、タガログ語、ベンガル語、ヒンドゥー語、ネパール語に対応しており、外国人のお客さまのサポートも充実しています。

【Queen Bee Capital 「PayForex」 との提携によるお客さまメリット】

- 1) GMO あおぞらネット銀行口座から海外送金口座「PayForex」への入金手数料が無料。
- 2) GMO あおぞらネット銀行口座から 24 時間、365 日(*5)リアルタイムで海外送金口座「PayForex」への入金が可能。
- 3) 初回海外送金手数料が無料。

(*5)GMO あおぞらネット銀行、Queen Bee Capital のシステムメンテナンス時間を除く。

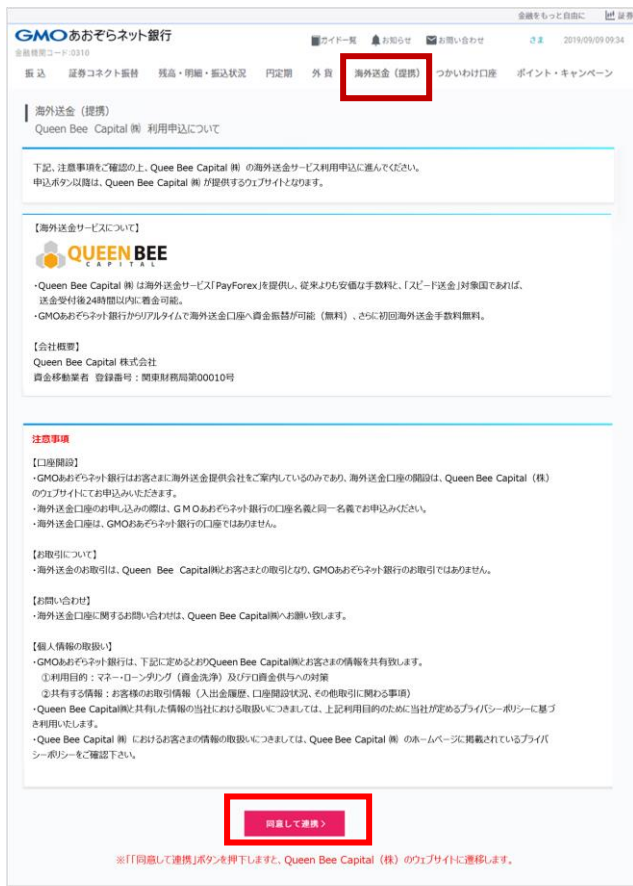
【海外送金（提携）サービス申込の流れ】 GMO あおぞらネット銀行に口座を開設していることが前提です。

- 1) GMO あおぞらネット銀行のインターネットバンキングにログインし、海外送金（提携）タブをクリック。（画像 1）
- 2) 注意事項を確認の上、「同意して連携」をクリック。
- 3) Queen Bee Capital の海外送金サービス「PayForex」の Web サイトへ遷移し、口座開設手続き/ログイン。（画像 2）

4) 口座開設手続き完了後、Queen Bee Capital が「取引パスワード」を登録住所へ簡易書留で郵送。

5) 「取引パスワード」を受け取ったら、専用口座へ入金、海外送金手続きへ。

(画像 1)



(画像 2)



【Queen Bee Capital 株式会社について】

Queen Bee Capital 株式会社は、「自由な発想で新たなクロスボーダー決済を創出する」をビジョンに掲げ、グローバルな金融知識と高度な技術力を武器にサービスを提供しています。特に 2011 年から開始した「PayForex」は、送金したい相手の海外銀行口座やイーウォレットへお金を送ったり、仕向国で現金を受取ることのできるサービスで、取扱通貨は約 30 種類、200 カ国以上へ送金が可能です。

【GMO あおぞらネット銀行株式会社について】

「すべてはお客さまのために。No.1 テクノロジーバンクを目指して」をコーポレートビジョンに掲げ、新しいネット銀行として 2018 年 7 月に誕生しました。お客さま目線に徹底的にこだわり、最新テクノロジーを駆使した、“気づけば誰もが使っている”、お客さまに寄り添う銀行を目指し、新たな金融・決済ソリューションをお届けしています。また、銀行 API の無償提供により、連携先企業さまを通じて、安心、便利なサービスの提供にも貢献しています。

【参考 URL】

Queen Bee Capital 海外送金サービス「PayForex」	https://www.payforex.net/
GMO あおぞらネット銀行 個人のお客さま向け TOP ページ	https://gmo-aozora.com/
法人のお客さま向け TOP ページ	https://gmo-aozora.com/business/

【Queen Bee Capital 株式会社】

本店：東京都港区西新橋三丁目 23 番 5 号 御成門郵船ビル 13F

代表者：代表取締役 SHENBO HUANG

資本金：5 億 7690 万 5 千円（資本準備金含む）

設立年月日：2007 年 9 月

登録番号 関東財務局長 第 00010 号（資金移動業）

URL：<https://queenbeecapital.com>

【GMO あおぞらネット銀行株式会社 会社概要】

本店：東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス

代表者：代表取締役会長 金子 岳人、代表取締役社長 山根 武

資本金：131 億 158 万円（2019 年 3 月現在）

設立年月日：1994 年 2 月 28 日

URL：<https://gmo-aozora.com/>

以上